ベイビー・トーク（1989）

LOOK WHO'S TALKING

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 96分
初公開日 1990/04/13
公開情報 ＣＯＬＴＲＩ

【キャッチコピー】
ボクが、今年のスーパースター！
困ったもんだぜ！　大人って……

【解説】
　赤ちゃんが精子の段階から意思を持ち、実は大人の会話をしっかり聞いて意見まで言っているとしたら……と言う画期的なアイデアが功を奏して大ヒットしたユニークなラブ・コメディの第１弾。不倫の末に未婚の母となった公認会計士と産気付いた彼女を偶然に助けたタクシー運転手の恋の行方を、早いテンポで軽快に描いた所もなかなかいいが、何と言っても赤ん坊のマイキーの表情に合わせた吹き替えがストーリーに二重のおもしろさを生んで大爆笑を誘ってくれる。赤ちゃんの声に「ダイ・ハード」のブルース・ウィリスを起用したのも成功のひとつである。また、ヒット映画のおいしい所をちらりと使ったり、会話の中にさらりと映画の話を盛り込むなど、映画ファンにはうれしい演出もあり、幼い頃から映画ファンだった監督のセンスの良さも光っている。キャストもなかなかハマっていて「グリース」以降、低迷を続けていたトラヴォルタがやっとヒット作に恵まれたのもファンにとっても嬉しいところ。Ｏ・デュカキスのおばあちゃんぶりには大笑い！　「リトル★ダイナマイツ／ベイビー・トークＴＯＯ」「ワンダフル・ファミリー／ベイビー・トーク③」に続く。

【クレジット】

監督	エイミー・ヘッカリング	Amy Heckerling
製作	ジョナサン・Ｄ・クレイン	Jonathan D. Krane
脚本	エイミー・ヘッカリング	Amy Heckerling
撮影	トーマス・デル・ルース	Thomas Del Ruth
音楽	デヴィッド・キティ	David Kitay
出演	ジョン・トラヴォルタ	John Travolta
	カースティ・アレイ	Kirstie Alley
	オリンピア・デュカキス	Olympia Dukakis
	ジョージ・シーガル	George Segal
	エイブ・ヴィゴダ	Abe Vigoda
声の出演	ブルース・ウィリス	Bruce Willis

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.